

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	IT基礎	科目名	Webページ制作技法			科目コード	T1520A2			
配当期	前期	授業実施形態	通常			単位数	2 単位			
担当教員名	黒田 浩之	履修グループ	1I(BI/BO)			授業方法	演習			
実務経験の内容	数社のWEB制作会社でコーダー・フロントエンドエンジニア業務を経て、現在はフリーランスとして、企業や個人事業主を顧客に、サイト制作業務に従事。文書構造と保守性を重視した、高効率・低負荷なコーディングを信条としています。									
学習一般目標	Webページ制作自体は成長と変化を続け、もはや誰でも無料でできてしまうくらい、ハードルが下がってきています。しかし、その仕組みや使い方を理解した上で、実務レベルで行うためには、時間をかけてじっくりと学習しなくてはいけない、という状況は変わりません。インターネット、Webサイト・ページの仕組みを理解した上で、最低限の基礎知識と実践的な制作テクニックを学びます。									
授業の概要および学習上の助言	最低限の基礎知識と実践的な制作テクニックをテキストを通して知り、実践して学んでいきます。									
教科書および参考書	1冊ですべて身につくHTML & CSSとWebデザイン入門講座									
履修に必要な予備知識や技能	最低限のPC操作、タイピング能力。									
使用機器	ノートパソコン									
使用ソフト	テキストエディタ(ATOM) ブラウザ(Google Chrome)									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1	基本的なHTML・CSSの読解・記述ができる。								
	1/4	最低限必要なアクセシビリティとユーザビリティを理解したWebページ制作ができる。								
	5	礼儀や態度に気をつけ、人に対して失礼のないような振る舞いを取れる。								
	4	テキスト通りの綺麗で整ったコードが書ける。								
	5	わからない事はすぐに調べる、尋ねるなどの行動を素早く取るなどの習慣を付ける。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					80		20	100
		2.思考・判断					80		20	100
		3.態度					80		20	100
		4.技能・表現					80		20	100
		5.関心・意欲					80		20	100
	総合評価割合						80		20	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	授業ごとに、テキスト通りにデータを作成できているか提出を依頼します。精度も含めて評価します。
ポートフォリオ	
その他	授業を受ける最低限の礼儀や態度を評価します。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	授業内容の説明、開発環境の準備(使用ソフトの確認、インストール、設定など)	授業の概要を理解し、開発に必要な環境を準備する。	
第2回	Webサイトの基本を知る(1)	Webサイト制作の最低限の前提知識を覚える。	
第3回	Webサイトの基本を知る(2)	Webサイト制作の最低限の前提知識を覚える。	
第4回	Webの基本構造とHTMLの基本を知る(1)	WebやHTMLとその周辺情報を知り、HTMLを書いてみる。	
第5回	Webの基本構造とHTMLの基本を知る(2)	WebやHTMLとその周辺情報を知り、HTMLを書いてみる。	
第6回	WebのデザインとCSSの基本を知る(1)	CSSの役割、構造、書き方を覚える	
第7回	WebのデザインとCSSの基本を知る(2)	CSSの役割、構造、書き方を覚える	
第8回	フルスクリーンのWebサイトを制作する(1)	画像や動画などのメインビジュアルを画面全体を使って表示させるレイアウトを作る。	
第9回	フルスクリーンのWebサイトを制作する(2)	画像や動画などのメインビジュアルを画面全体を使って表示させるレイアウトを作る。	2カラムのWebサイトを制作する
第10回	タイル型のWebサイトを制作する(1)	画像や四角形の要素を整然と並べたレイアウトを作る。	
第11回	タイル型のWebサイトを制作する(2)	画像や四角形の要素を整然と並べたレイアウトを作る。	

第12回	外部メディアを利用する(1)	お問い合わせフォームやSNSなどの外部メディアを取り入れいる。	
第13回	外部メディアを利用する(2)	お問い合わせフォームやSNSなどの外部メディアを取り入れる。	
第14回	HTMLマークアップテスト	支給されたテキストデータに対して、情報の内容に適したHTMLを入力してもらいます。	作成したデータを提出する
第15回	プロフィールサイト作成	自身のプロフィールをまとめたサイトを制作してもらいます。 詳細は時期が近づいたらお知らせします。	作成したデータを提出する